



かざぐるま 通信

第26号

平成30年9月10日 発行

【発行・編集：小山市家庭教育支援チーム】
〒323-8686 小山市中央町1-1-1
TEL: 0285 (22) 9666
FAX: 0285 (22) 9696
小山市教育委員会 生涯学習課内



私たち、小山市家庭教育支援チーム「かざぐるま」は、就学時健診、PTA研修、授業参観など、保護者の方々が集まる多くの機会を利用して、保護者の方同士の話し合いの中から、子育てに関する気付きを得る、【親学習プログラム】を実施しています。

H29.12月～H30.8月に実施された親学習プログラムについて

実施日	実施先	実施プログラム	参加人数
2月6,23,27日	保健福祉センター（5歳児健康相談）	2つのささやき	104名
3月～6月	市内認定こども園 3園	子どものいいところをのぼそう 他	111名
6月～7月	豊田南小、豊田北小（家庭教育学級）	子どもとのコミュニケーション 他	39名
7月10日	旭小学校（PTA 成人教育委員会）	2つのささやき	20名

…親学習プログラム参加者の声（アンケートから抜粋）…

- 子どもに対しての「言葉」を振り返る良い機会になりました。
- 子育てについて改めて考え直すことが出来ました。
- 今回の学習プログラムをきっかけに、子育てについて見直していきたいと思います。
- 普段悩んでいることを他のお母さんたちも同じように思っていることや、新しい発見もあって参考になりました。



「絵本」

大人は文字を読み、子どもは絵を読んでいるそうです。だから、文字からではわからない情報を子どもは絵から読み取ることができます。

例えば・・・桃太郎が鬼を退治して帰る時の舟は、鬼ヶ島に来る時の舟とは違います。「どうして舟が違うの？」と聞かれるまで大人は気づかないかもしれません。荒波の中、鬼ヶ島に着く頃には舟はかなり傷んで・・・だから、帰りは、鬼ヶ島の舟を使ったということです。

こんな発見が、絵本の中にはたくさんありそうです。

親子で物語を楽しんで、絵を楽しんで、絵本を堪能してくださいね。

大人だけでも楽しめますよ。





小山市発祥！！*オレンジリボン運動*

小山市が発祥のオレンジリボンをご存知ですか？2004年に起こった虐待事件から始まった運動です。虐待は身近なところでおきています。連絡するには勇気がいると思いますが、子どもを守る為に連絡してください！子どもは助けを求めています！！

子育てに色々悩んだら

子育てには悩みはつきもの！周りの人には話せない…誰にも知られたくない…こんなことは悩みとは言えない…ひとりで悩んでいるとどんどん辛くなります。

ちょっと相談する勇気があれば、きっと心が軽くなりますよ！！



※ 一部のIP電話はつながりません。 ※ 通話料がかかります。

189 画像の出典 厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/gyakutai/>

子育ての悩みききます！「おしゃべり会」

毎月第3火曜日午前11時

小山第一小学校北校舎1階子どもふれあい教室

出前講座・ワークショップ「親学習プログラム」

家庭教育支援チームが出張いたします！

お申込み・お問合せは
小山市教育委員会生涯学習課
22-9665・9666

小山市青少年相談室

(小山市教育委員会生涯学習課)

幼児から20歳までのお子様の教育・子育てなどの心配ごとについて、お子様自身や保護者の皆様にご相談できます。

◇面接相談【要予約】

25-4002 (月～金 9時～17時)

◇電話相談

25-4006 (月～日 10時～17時)